

明るく 仲よく たくましく ～「心のふるさと」となる あ・な・た を大切にする学校～
日仏文化学院パリ日本人学校 平成27年度 学校だより 第10号

L'arc-en-ciel entre la France et le Japon



平成27年12月22日(火) 発行 [文責：河部]

モンティニー市長訪問

12月7日(月)、親師会三役の皆さんがモンティニー市役所を訪問し、ミッシェル・ロジェ市長に、「パリ日本人学校まつり」の収益金の一部からの寄附金を手渡されました。ロジェ市長さんからは、「パリ日本人学校の保護者による活動と、こうしたご厚意に対して敬意を表します。いただいた浄財は、当市の社会福祉の活動のために大切にに使わせていただきます。貴校とのこうしたよい関係がこれからも続いていくことを願っています。本当にありがとうございました。」というお言葉をいただきました。保護者の皆様にお知らせするとともに、改めて皆様のご協力に対してお礼を申し上げます。

「書道教室（“毎日書道会”主催）」

12月11日(金)、「毎日書道会」様のご厚意による「書道教室」が開催されました。本年度は、小学部1年生からの参加によって、「全校書道教室」という形になりました。丸尾錬志(まるおれんし)先生にお越しいただき、小学部低・中・高、そして中学部全員の4時間枠で指導していただきました。特に小学部1・2年生にとっては、ほとんどの児童がまったく初めての経験ということで、どうなることかと内心不安に思っていました。終わってみれば本当に感心するほどの取組態度でした。丸尾先生は現役の高校の先生なのですが、学年が近い中学部の生徒はもちろんのこと、小学部の低学年児童まで、学年に応じた話術で子どもたちを引き込みながら、ポイントを押さえて指導をしていただきました。習字との初めての出会いが丸尾先生のような著名な方だったということは、とても恵まれたことだと思います。併せて、丸尾先生には、すべての児童・生徒のために一人一枚ずつお手本を書いてきていただくとともに、教室の終了後には、筆、墨汁、下敷き、半紙などの習字用の道具をたくさん寄付してくださいました。今後、有効に使わせていただくとともに、小学部3年生以上(小学部1・2年生は、例年どおり硬筆に取り組みます。)の子どもたちには、1月7日の書き初め会において、しっかり当日の成果を発揮して素晴らしい作品を仕上げたいと思います。



アメリカンスクールとのバスケットボール交流

12月15日(火)、中学部の生徒は、毎年恒例のアメリカンスクールとのバスケットボール交流を行いました。今年は、当日までの練習に対する意識が、これまで以上に非常に高いものがあったように感じています。練習中の生徒の引き締まった顔つきときびきびとした動きがそう感じさせてくれました。結果は、女子は完勝、しかも相手チームの女子の人数が少なかったために急遽組み込まれた男子相手にしたゲームも含めてということで、本当に大したものでした。試合中の味方を鼓舞する声援も、昨年度以上に力のこもったものでした。一方男子は、ほぼ五角の戦いぶりという感じの結果でした。



「卒業を祝う会（中学部）」

12月18日（金）、中学部の卒業を祝う会が行われました。これから本格的に高校入試が始まり、多くの生徒が帰国の上受験するという中で、中学部3年生を、中学部1・2年生と教職員が励ますための会という意味合いもありました。前半は、1・2年生による、3年生のこれまでの学校生活を振り返ることができるような劇を中心とした発表でした。3年生一人一人の特徴をうまくとらえた内容で、保護者の皆様も含め、会場はたくさんの笑顔にあふれていました。後半には、卒業生による作文発表がありました。本校での思い出と、将来へ向けての思いを述べてくれました。さらには、サプライズで保護者の皆様から3年生へ向けての温かい言葉をいただき、涙を誘う場面もありました。全体を通して、とても温かく、心にしみる会でした。おそらくいつまでも3年生の心に残るとともに、これからの入試を乗り越えるための大変よい機会になったと感じました。なお、式の中で、中学部3年生より、小学部と合同という形で、大型テレビを寄贈していただきました。小学部6年生、中学部3年生ならびに保護者の皆様、本当にありがとうございました。いつまでも大切にに使わせていただきます。



本年も大変お世話になりました。

今年も、残すところ1週間余りとなりました。あるウェブサイトでは、昨日の昼間の時間が最も短かったということですので、今日からは少しずつ明るさが戻ってくるということになります。実際には、夕方はすでに少しずつ明るい時間が延びているようで、朝については12月31日が最も遅く明るくなり始めるようです。ですので、1月1日からは、こと明るさについてだけはまぎれもなく朝夕とも春に向かって動き始めるということになるようです。もちろん気温はまだまだ冬が続きますが、気持ちは明るくもちながら新しい年を迎えることができればと思います。平成28年が皆様にとりましてよい年になることを願いながら今年最後の学校だよりを閉じさせていただきます。この一年間、本当にありがとうございました。よい年をお迎えください。